

声をあげよう！ 仲間を広げよう！ 人間らしく働く権利の確立をめざして！

# パート・非常勤部会ニュース No. 4

大阪市北区錦町2-2 国労会館1F 大阪労連パート・非常勤部会 2009・2・6

## 09パート春闘へダッシュ!

### 堺労連加盟の大阪福祉労組が

### 連合・大阪地域合同労組と共同して賃上げを獲得

大阪府母子寡婦障害者福祉事業協会に雇用され、パチンコ景品交換所で働く出納員の賃金は正規出納員（母子家庭、寡婦、障害者と資格要件あり）で時給1,000円、パート出納員（資格要件なし）で時給800円です。2004年に平均して20%程度、多い人では35%にもなる賃下げが行われ、この賃金になりました。

堺労連に加盟する大阪福祉労組と連合・大阪地域合同労組、全労協加盟労組は4年前の大幅賃上げの頃より共同しており、2008年春闘期、経営状況も回復した決算では5億円ほどの黒字が生まれるまでに至りましたが、協会は借入金の返済を優先すると一切賃上げ要求に応えず、1年間団体交渉を行ってきました。

最終的には1月末に100名いっせいで年休取得と争議行為をかまえ、賃上げ回答がされました。1年間の交渉過程の中では先行きが見えないような状況のときもありましたが、争議行為を行う意思統一をはかり、妥協しない取り組みによって前進回答が引き出されました。（山道さん記）

#### 協会回答

平成21年度賃上げ	最低10円を約束
出納員、嘱託出納員	23,000円
パート出納員	12,000円
(4月給与で支給)	

#### 郵産労

### なくせ 貧困と格差!

## 非正規雇用労働者の均等待遇を求める本社前集会

郵政グループで働く非正規社員は約21万2千人、郵便事業会社では約6割の社員が非正規社員となっています。そのほとんどが年収200万円にも満たないワーキングプア状態で、正社員と同じ仕事や責任を負わされながら、まじめに働いても生活できない実態におかれています。そして、例えば電車の遅れによる遅刻をすると、正社員は時間単位有休が取れるのに、非正規社員は取れないなど、労働条件でも差別を受けています。郵産労は郵政労働者ユニオンとともに「郵政に働く21万人非正規労働者の均等待遇と正社員化を求める要請署名」に2月いっぱい取り組んでいます。3月5日には東京本社前集会を行い、非正規労働者も参加をして本社と交渉を行います。

# 秋闘成果を土台に春闘へGO!

## ☆ 秋冬季闘争での賃金改善 ☆ (大阪自治労連 関連評ニュースより)

- 貝塚 : 学校給食嘱託調理員 4300円引き上げ
- 泉佐野 : パート時給 20円、25円引き上げ
- 和泉 : 臨時職員100円引き上げ
- 高石 : パート・臨時の時給2.32%引き上げ
- 東大阪 : Cランクアルバイト 日給5950円 → 6050円
- 吹田 : 2%以上の改善



その他、通勤手当、母性保護、高齢者雇用、休暇などの労働条件改善も多数勝ち取っています。現在、2月13日の中央集会に向けて、「自治体に働く非正規職員と関連労働者にかかわる要求書」の署名を2万筆目標(一人20筆)で取り組んでいます。

## 2・3学習決起集会でのパート労働者の発言より

### (東大阪地域労組「働く仲間の会」の Mさん)

私たち5名は、東大阪にあるケーブル工業㈱で、フルタイム、期間の定めのない雇用契約で働いていたパート労働者です。ケーブル工業㈱は、デンソーの下請で自動車関連部品を作っている会社です。昨年11月14日に2名に12月20日付、12月2日に8名が12月26日付で解雇通告されました。私は、会議室に呼ばれ、解雇通告された時は、本当にショックで、「え!何で私が?」とみんなも思ったに違いありません。上司の言葉を聞きながら、机の下で手が震え、胸はドキドキ、泣くことも騒ぐことも出来ず、「どうして」と思うだけでした。勇気を奮い起こし、解雇理由を聞きました。回答は「不良品を多く出した。コミュニケーションが無い。能力が無い。」等でした。一生懸命働いて来て、身に覚えのないあまりにも酷い解雇理由に心に深い傷を負い、何日間は、家族や友人に解雇されたとは言えませんでした。しかし、泣き寝入りするのはくやしいと5人で集まり、東大阪労連の労働相談室へ相談に行き、労働組合の人から、「闘って、職場復帰を果たしましょう。」と励まされ、5人が、東大阪地域労組「働く仲間の会」に加入しました。

労働組合の方に、私たちの悩みや生活不安の話を聞いていただき、いろんなアドバイスをいただきました。労働組合と出逢い、人とのつながりが出来、私たちを支えてくれることを実感し、私たちも少しずつですが「力」が出て来ました。2回の団体交渉を終えて思うことは、解雇に対して、あまりにも簡単で、重みの無い経営者の対応、書類の不備、怒鳴りつける社長の声、態度は許せませんし、絶対に忘れません。何十年も黒字を続けているのに、トヨタの減産で今期は赤字になるだろうと、簡単に首切りをした会社!明日は3回目の団体交渉です。補償金も出ず、就職活動を必死でしていますが、今は、仕事がありません。それでも日々の生活があります。家賃、ローン、公共料金等は頭を下げ、待ってもらっているのが現状ですがいつまでも続きません。こんなことは想像もしていませんでした。いつ、家がなくなり、生活に生き行き詰まるかと不安で一杯です。しかし、明日から生活があります。私たちの生活と権利を守るには、「働く仲間の会」の皆さんをはじめ、多くの働く仲間の方々のお力を借り、私たちもパワーをつけ闘っていきます。時間もかかるし、いろんな問題も出てくると思いますが、私たち5人は力を合わせ頑張ります。